

## デュラー博士特別講演会開催

本会では、来る5月下旬来日される現チューリッヒ工科大学教授 ROBERT DURRER 博士に特にお願いして、下記により特別講演会を開催することとなりました。博士は 1980 年スイスに生れ、アーヘン工科大学を卒業、1929 年以降ベルリン工科大学鉄冶金学教授として多くの研究労作を発表、第 2 次大戦中にスイスに帰り学界および製鉄業界を指導しておられ、1957 年にはドイツ鉄鋼協会からベッセマー金牌を贈られた権威者であります。「熔鋳炉によらざる製鉄法」その他の著書でわが国でも広く知られております。

お誘い合せの上多数御来聴下さい。

### 記

日 時 昭和36年 5 月 24 日 (水) 13:30 から約 2 時間  
場 所 日本相互ホール (東京都中央区八重洲 2 の 1  
日本相互銀行ビル 8 階)  
演 題 熔鋳炉によらざる製鉄法について  
講 師 ROBERT DURRER 博士

## 1961 年秋季フランス 冶金大会開催について

フランス冶金学会主催による表記の大会が下記要領によりパリーにおいて開催されますのでお知らせいたします。

開催時期 1961 年 10 月 16 日～20 日

場 所 á la Maison de la Chimie, 28 bis, rue Saint  
Dominique, PARIS 7 ème

題 目 諸金属の成形

熱間および常温における変形に関する冶金学的工程並びに  
鑄造および焼結の初期段階に関する工程を含む。

実施要領 i) 報告の暫定的題目を 1961 年 4 月 1 日までに下記連絡先に通知する。

ii) 報告の要約 2 通 (500～800 字のテキストで用語はフランス語、英語またはドイツ語のいずれか 1 つによる) を 1961 年 7 月 1 日までに連絡先に送る。

iii) 1961 年 9 月までに要約を集めたフランス語の小冊子並びに大会プログラムがフランス冶金学会より発行される。

iv) 報告は la Revue de Metallurgie に全文発表される。

連絡先 au Secretariat de la Société Française de  
Metallurgie, 25, rue de Clichy-PARIS 9 ème.